

■環境配慮型コンクリート導入推進の概要

1. 背景と目的

当社が進める高速道路事業では、コンクリート材料を多く用いております。そのコンクリートの材料であるセメントの製造過程でCO₂が大量に排出されています。

建設業界では、昨今の温室効果ガス削減の動きを受けて、コンクリート製造時のCO₂排出量を従来よりもさらに、削減可能としたコンクリートに関する取組みが活発化するなど、環境配慮型コンクリートの研究開発が進んでいます。

当社の工事では、塩害対策などを目的にJISで規定された混合セメントを使用したコンクリートを採用しており、CO₂排出量の削減にも寄与しているところですが、さらに温室効果ガス削減を推進していくために、この取組みをおこなうものです。

2. 取組みの内容

環境配慮型コンクリートの導入推進に向けて、以下のような手順で進める予定です。

- ① 研究開発されている環境配慮型コンクリートの性能、品質管理に関する情報を募集
- ② 提供いただいた情報をもとに、性能・品質に関して、評価・検証
- ③ 適用可能な対象範囲や要求する性能などを定め、技術基準を整備
- ④ 適用可能な箇所から導入
(コンクリート二次製品から導入し、現場打ちコンクリートへ拡大する予定)

■募集概要

1. 募集方法

当社公式WEBサイト内の「技術提案の募集 2.共同研究に関する新技術などの情報の募集」から応募
(<https://www.c-nexco.co.jp/activity/proposal/>)

2. 募集期間

2022年3月23日(水)から4月22日(金)

3. 応募資格

特になし

4. 応募内容

研究開発されている環境配慮型コンクリートの性能、品質管理などに関する情報

5. その他

募集内容に関する詳細は、当社公式WEBサイト「技術提案の募集 2.共同研究に関する新技術などの情報の募集」をご確認ください。

以上